

令和元年度青森県学校給食献立コンクール 第10回記念大会実施要項

1 趣旨

地場産物を活用した食に関する指導の充実、学校給食に対する児童生徒の関心を高めるとともに学校給食献立の向上を図るため、児童生徒のアイデアを活かした学校給食献立コンクールを行う。

2 主催

青森県教育委員会 公益財団法人青森県学校給食会
青森県学校栄養士協議会 青森県学校給食センター連絡協議会

3 後援（予定）

青森県小学校長会 青森県中学校長会 青森県特別支援学校校長会
青森県PTA連合会 公益社団法人青森県栄養士会
一般社団法人青森県調理師会

4 協賛（予定）

全国農業協同組合連合会青森県本部 青森県漁業協同組合連合会
一般社団法人青森県りんご対策協議会 青森県産米需要拡大推進本部
青森県牛乳普及協会

5 応募資格

- (1) 県内の小学校・中学校・特別支援学校からの応募とし、各学校の応募チーム数には、制限を設けないものとする。
- (2) チームの編成は、児童生徒2～3名及び教職員1～2名とし、1チーム最大5名とする。（教職員として、栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事者と連携を図ることが望ましい。）

6 審査方法及び表彰

(1) 第1次審査（書類審査）

第1次審査は書類審査とし、主催者が審査の上、第2次審査の出場作品を選定する。

期日 令和元年10月中旬（予定）

(2) 第2次審査（調理審査）

第2次審査は調理審査とし、各チームで調理し、盛り付けは児童生徒が行う。

料理研究家、学校給食関係者等が試食等の審査の上、各賞を決定する。

期日 令和元年11月16日（土）

会場 青森県学校給食会

(3) 表彰

第2次審査（調理審査）終了後、表彰式を行う。受賞チームには、賞状、副賞を授与する。

7 応募方法

応募様式に必要事項を記入の上、次の郵送先に提出すること。

郵送先 公益財団法人青森県学校給食会
〒030-0132 青森市大字横内字神田7-2
応募締切 令和元年9月27日（金）

8 応募献立

- (1) 献立は、児童生徒が発案したものを、学校給食で実現できるよう、発案者（児童生徒）と教職員（栄養教諭・学校栄養職員及び調理従事員を積極的に活用する）が共同でアレンジしたものとする。
- (2) 献立はごはん食とし、青森県産農林水産物を活用した郷土色豊かな献立とする。
- (3) 「あおもり型」給食のコンセプト*に合致した献立とする。

※コンセプト

- ①「塩分」ひかえめ
- ②「野菜」たっぷり
- ③「あぶら」ほどよく
- ④「ごはん」しっかり
- ⑤「あおもり」に感謝

9 献立作成上の留意事項

- (1) 献立の形態は、ごはん、汁物、おかず（1～2品 デザート可）及び牛乳とする。
- (2) 1食に要する経費は、学校給食費で実施可能な範囲とする。（調味料、牛乳を除いた食材料費で1食あたり上限300円程度を目安とする。）
- (3) 児童生徒のアイデアを活かし、学校給食として独創性及び普及性（実際に学校給食として提供可能であること）のある献立であること。
- (4) 栄養的、衛生的、嗜好的に十分配慮されており、献立作成の意図及び食に関する指導の内容が適切な献立であること。
- (5) 栄養価や学校給食として提供可能であるかどうか等について、栄養教諭・学校栄養職員と連携を図ること。給食センターの受配校においては、提供元の給食センターに勤務する栄養教諭・学校栄養職員と連携を図ること。
- (6) 第2次審査に出場することが決定したチームには、調理審査用材料費（5千円を限度とする。）及び試作用材料費（1万円を限度とする。）並びに出場者の旅費について、青森県学校給食会が負担する。

10 問合せ先

公益財団法人青森県学校給食会
総務課品質管理室長 小林 幸子
TEL 017-738-1010

青森県教育庁スポーツ健康課 体育・健康グループ
指導主事 川井 陽子
TEL 017-734-9908